

## 少年と芸術家の公演劇

法務省保護局や更生保護関係団体が後援する少年と芸術家たちによる第2回演劇プロジェクト「オイディプス王」の舞台公演が1月8日、東京・中野のなかのゼロ小ホールで実現する。

今回の主催は、中野区の保護司会・更生保護婦人会らが中心となって構成する更生保護なかの演劇プロジェクト「オイディプス王」実行委員会。出演するのは、中野の子ども・若者たち。八王子で成功した第1回プロジェクトと同様、演出・総指揮に言語セラピストの川手鷹彦氏を迎えたほか、能楽界から大鼓方の佃良勝、狂言方の野村与十郎、笛方の一噌幸弘、また写真家の半田広徳、舞台監督の梅津順次らの各氏に加え、治療教育に使われる楽器ライアの奏者平岡祐子氏が新たに参加している。

問い合わせは藝術・言語セラピー研究所「青い丘」  
☎03・5474・1039。